



MAYA **SYSTEM**

jetfon S20i

スマファイ版
ユーザーガイド

初版

はじめに

jetfon S20i をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用の前やご利用中に本書をお読みいただき、正しくお使いください。

目次

はじめに	2
1. 免責事項	7
2. 本体付属品	10
3. 各部名称	11
4. 使用の準備	13
■ SIMカードのセット	13
■ 電池の充電	14
5. 基本操作	15
■ 電源を ON にする	15
■ 電源を OFF にする	15
■ 端末を再起動する	15
■ 機内モードを ON にする	15
■ 音量の調整	16
■ 画面をロックする	17
■ 画面のロックを解除する	17
■ 端末を強制的に再起動する	17
■ ナビゲーションキーの操作	18
■ タッチスクリーンの使用方法	19
6. 初回起動時の設定	21
7. クラウドSIM(スマファイ)で接続する	27
■ スマファイアプリを起動する	27
■ クラウドSIMで接続する	27
■ スマファイアプリの設定	29
8. ホーム画面	31
9. 文字を入力する	33

■ 文字入力の仕方	33
■ 入力方法の設定	34
10. セキュリティの設定	35
■ 画面ロック	35
■ 指紋センサを用いた画面ロック解除	36
11. Wi-Fi 接続.....	37
■ 通常の接続	37
12. モバイルネットワークへの接続.....	38
■ APN(アクセスポイント名)の設定	38
■ SIM の切り替え	39
13. テザリング	41
■ アクセスポイント	41
■ Wi-Fiテザリングの設定変更	42
■ USBテザリング	42
14. Google アカウントの登録	43
■ 既存の Google アカウントを使う場合	43
■ Googleアカウントを新規作成する場合 ...	44
15. 電話をかける.....	46
■ 発信する	46
■ 着信する(画面 ON 時)	46
■ 着信する(画面 OFF 時)	47
■ 通話を終了する.....	48
16. 写真/動画を撮る	49

■ 撮影モードの切り替え	49
■ オプション	50
■ 設定	50
17. インターネットのサイトを見る	51
■ ブラウザを使う	51
■ Google 検索バーを使う	51
18. 通知の確認	52
19. メッセージ (SMS)	53
20. 電子メール (E-mail)	54
21. アプリの管理	55
■ アプリの追加	55
■ アプリの更新	55
■ アプリの削除	55
22. 使用状況の確認	56
■ 通信データ使用料	56
■ 電池の利用状況	56
■ ストレージの使用量	56
23. パソコンとのデータのやりとり	57
24. システムソフトウェアの更新	58
25. データの初期化	59
26. 取り扱い上のお願い	60

■ 共通のお願い	61
■ 端末本体についてのお願い	63
■ 充電についてのお願い	65
■ SIM カードについてのお願い	65
■ 登録内容などについてのお願い	66
27. 携帯電話機の比吸収率(SAR)について	67
28. 知的財産権/著作権/肖像権について	69
29. 技適マークについて	70
30. お知らせ	71
■ jetfon カスタマーサポート	71

1. 免責事項

- ・地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中止など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・アプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- ・Google が提供するサービスについては、Google Inc. の利用規約をお読みください。また、そのほかのサービスについては、それぞれの利用規約をお読みください。

- ・海外でのご使用につきましては、現地の法規制や電波仕様等をご確認ください。
- ・ディスプレイは、非常に高度な技術で設計、製造されていますが、一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の修理のご要望に対して本体を代替品に交換することにより修理に代えさせていただく場合があります。代替品の交換時に、同機種の製造が終了し交換在庫が無い場合、後継機種への交換となります。その場合、お客様が作成されたデータ又は外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどは交換後の製品に差し替えることはできません。
また、本製品の点検等をご要望される場合も、これらのデータ等は変化、消失する場合があります。当社は、これらデータ等の変化、消失、移し替えられないことについて何ら責任を負うものではありません。
- ・大切なデータは他コンピュータなど外部記憶媒体にバックアップしておくことをお勧めしま

す。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますので予めご了承ください。

※本書で表す「当社」とは、株式会社MAYA SYSTEM を指します。

2.本体付属品

jetfon S20i(スマートフォン本体)

ACアダプタ

USBケーブル

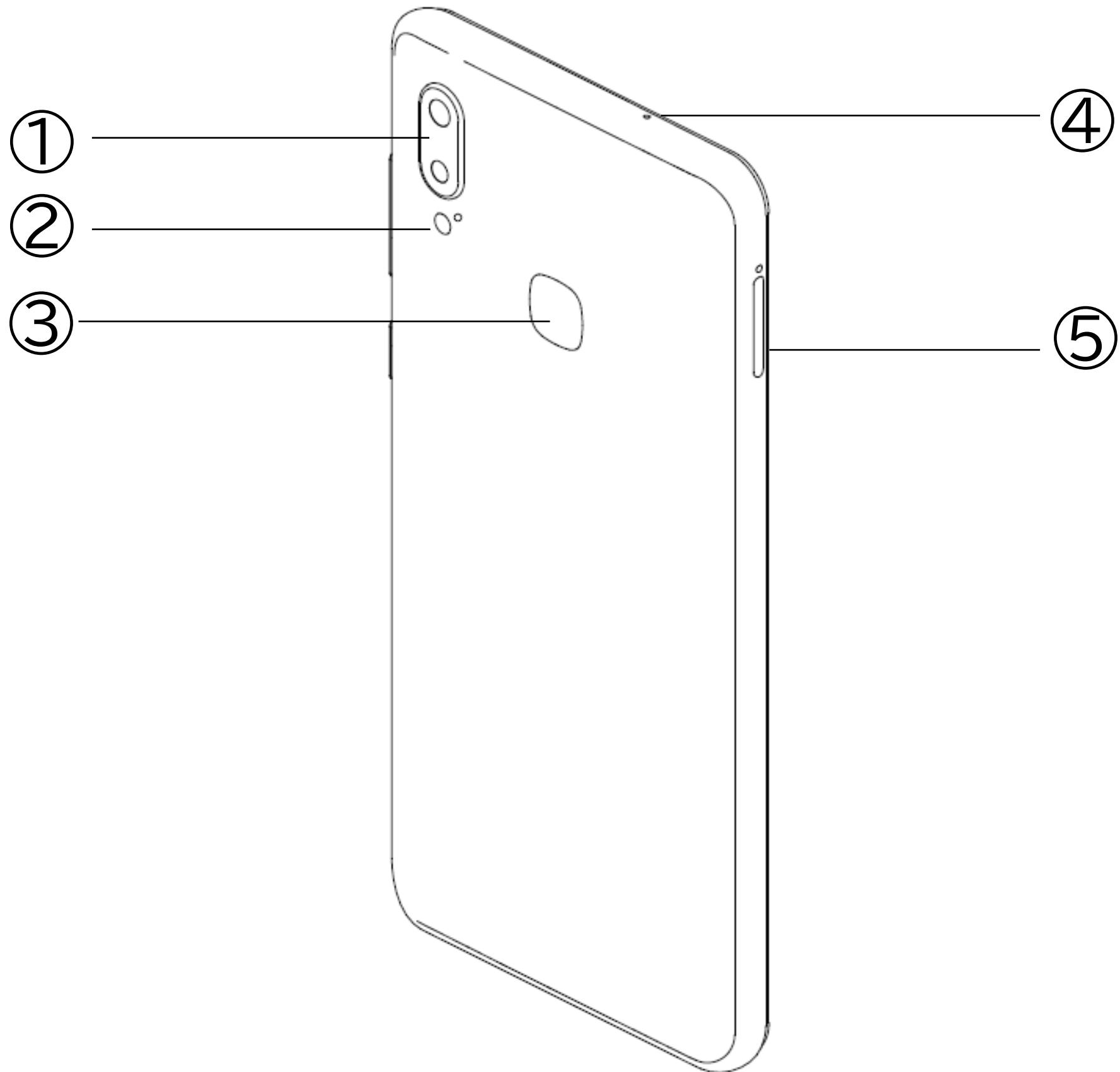
SIM ピン

USB Type-C to 3.5mm イヤホンジャック
変換ケーブル

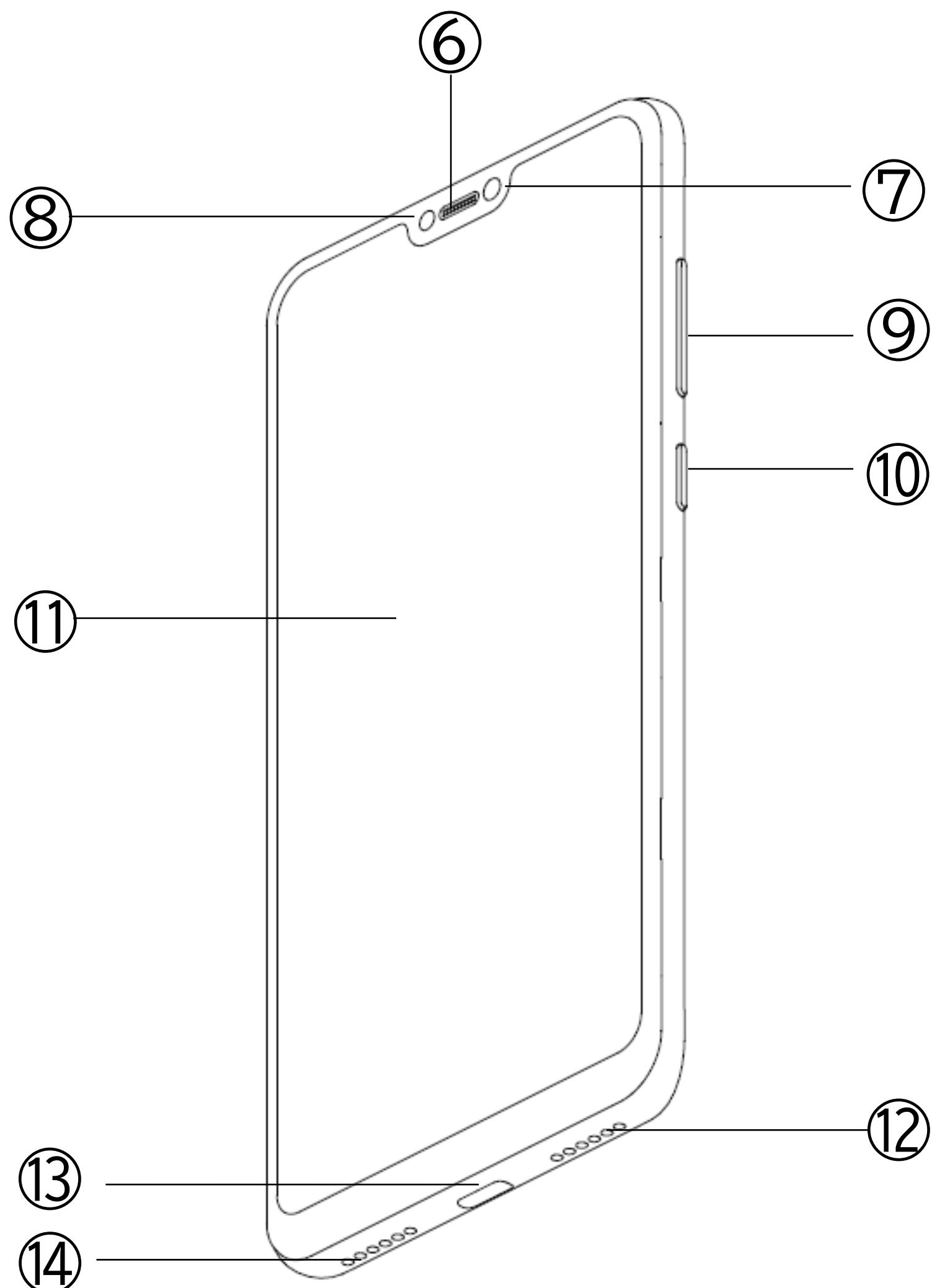
ご利用にあたっての注意事項

保証書

3. 各部名称



- ①リアカメラ
- ②フラッシュ
- ③指紋センサ
- ④セカンドマイク
- ⑤SIMトレイ

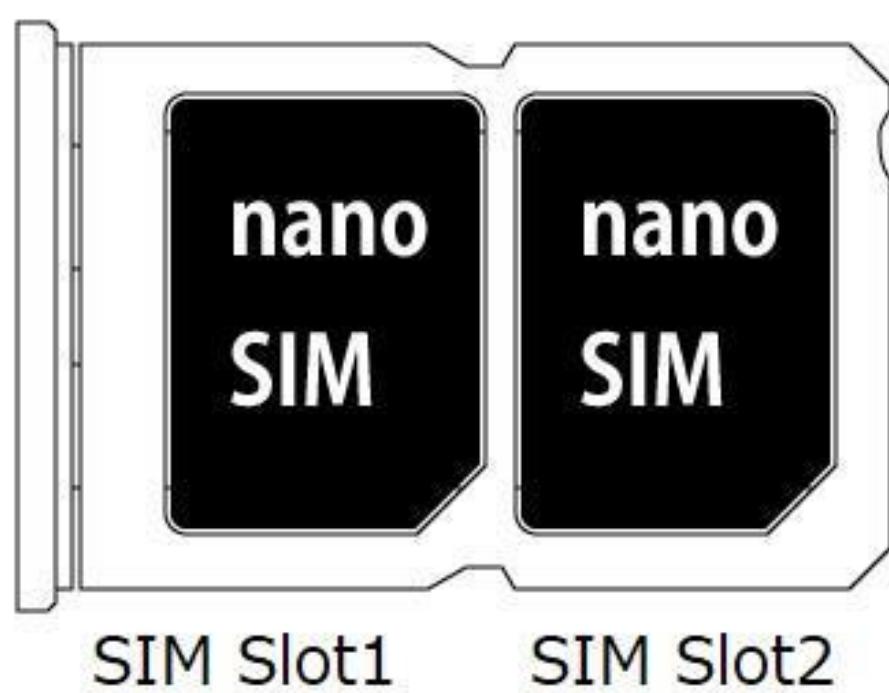


- ⑥受話口
- ⑦フロントカメラ
- ⑧照度センサ
- ⑨音量ボタン
- ⑩電源ボタン
- ⑪タッチスクリーン(ディスプレイ)
- ⑫スピーカー
- ⑬USB端子
- ⑭マイク

4. 使用の準備

■ SIMカードのセット

- ①付属のSIM ピンを SIMトレイ横の穴に挿入します。
- ②トレイが少し飛び出しますので、まっすぐ抜き出してください。
- ③トレイに SIMカードの金属面を下に向け、枠に合わせて載せます。SIMカードの向きは、下の絵をご参照ください。



- ④トレイを水平に保ち、SIMカードの位置がズれないよう注意しながら、スロットに差し込んでください。

【ご注意】

- ・SIM カードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・SIM の大きさは、「nano SIM」を使用してください。「標準 SIM」「micro SIM」は使用できません。
- ・microSD カードは利用できません。

- ・SIM を挿入して通話もしくはモバイルデータ通信を使用する場合、通信事業者の定める利用料金が発生いたします。詳細につきましては、SIM を提供している通信事業者にお問い合わせください。
- ・SIM カードを2枚使っている場合にクラウド SIM 接続を行うと、どちらかの SIM カードは使えなくなります。

■ 電池の充電

充電ケーブルが、USB 端子に確実に接続されていることをご確認下さい。

お買い上げ時は、十分に充電されていません。
必ず充電してからお使いください。

5. 基本操作

■ 電源を ON にする

端末の右側面にある電源ボタンを、約5秒間、画面が点灯するまで押し続けます。

初回起動時は初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って設定してください。

■ 電源を OFF にする

電源ボタンを長押しして[電源を切る]を選びます。

■ 端末を再起動する

電源ボタンを長押しして[再起動]を選びます。

■ 機内モードを ON にする

画面上部から下方向にスワイプするとアイコンが表れます。再度、下方向にスワイプし、「機内モード」アイコンをタップします。

■ 音量の調整

本体の右側面にある音量ボタンの上下を押すとメディアの音量が調整できます。

画面に表示されたスライダーの直接操作でも調整できます。

メディアアイコン  をタップするとミュートできます。

着信音アイコン  をタップすると、マナーモード、サイレントモードへ切り替えることができます。

設定アイコン  をタップすると、[音]設定画面に移動します。

[メディア]、[通話]、[着信音]、[アラーム]の音量をそれぞれ調整できます。

アプリ実行時の音量である[メディア]は、[着信音]の設定とは別です。着信音量がゼロでもアプリの音が鳴る場合があります。



■ 画面をロックする

使用中に電源ボタンを短く押すか、一定時間放置しておくと、自動的に画面をロックして画面操作を抑止します。

画面ロック中は画面が消灯しますが、電話やメールの受信は可能です。

■ 画面のロックを解除する

電源ボタンを押すと、画面が点灯します。画面を上方向にスワイプしてください。(初期設定の場合)

解除方法をパターン認証や PIN(暗証番号)認証、指紋認証などに変更できます。詳細は [10. セキュリティの設定]をご参照ください。

■ 端末を強制的に再起動する

端末が操作に反応しなくなるなどにより、強制的に再起動したい場合は、電源ボタンを 15 秒程度長押しすると再起動します。

■ ナビゲーションキーの操作

端末下部の△○□をナビゲーションキーと呼びます。

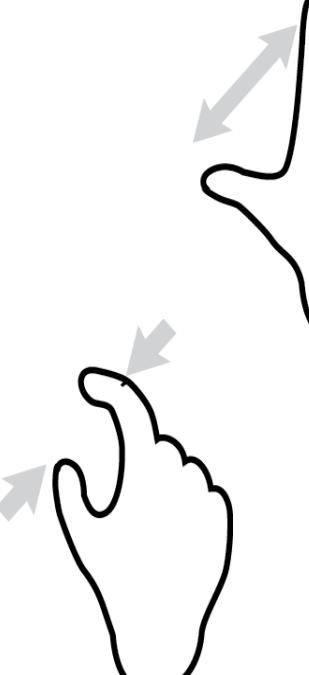
ナビゲーションキーは以下の操作が行えます。

◀	戻るボタン	1つ前の画面に戻します。
○	ホームボタン	ホーム画面に戻ります。ロングタップすると、Google アシスタント機能を起動します。
□	アプリ履歴ボタン	最近使ったアプリの一覧を表示します。

※表示するナビゲーションキーの組み合わせ設定は[設定]-[ナビゲーション]にて行うことができます。

■ タッチスクリーンの使用方法

本端末は、ディスプレイ画面(タッチスクリーン)を指先で触ることによって操作します。

 タップ	ボタンを押すように、トンと軽く1回叩きます。アプリの開始やメニューの選択など、最も基本的な操作です。
 フリック	指で画面を上下左右に弾くように、素早く短く動かします。文字入力や、ページをめくる時などに使います。
 ピンチ	画面に二本の指を触れたまま、つまむように間を狭めたり、広げたりします。画面の表示内容を拡大・縮小するときなどに使います。



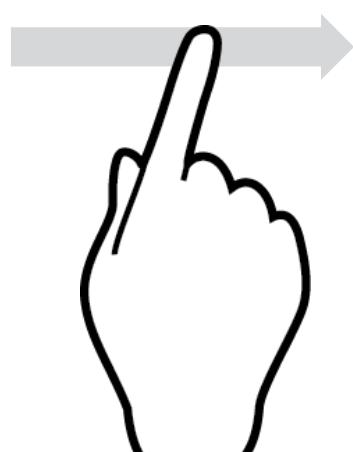
ロング
タップ

画面に触れたまま長押しします。
選択している項目に対するメニュー
などを表示します。



ダブル
タップ

トントンと2回連続で叩きます。画
面の拡大と縮小を1アクションで
手早く行うときなどに使います。



スワイプ

指で画面に触れたまま、上下左右
に滑らせるように動かします。ロ
ック解除や、表示のスクロールな
どに使います。



ドラッグ

アイコンなどに触れたまま、目的
の位置までなぞって動かします。
アイコンの移動や削除に使いま
す。



回転

2本の指で同時に画面に触れて、
回転させるように動かします。地
図の向きを変えるときなどに使
います。

6. 初回起動時の設定

本端末を初めて起動すると、[ようこそ]画面が表示されます。画面の指示に従って、設定してください。

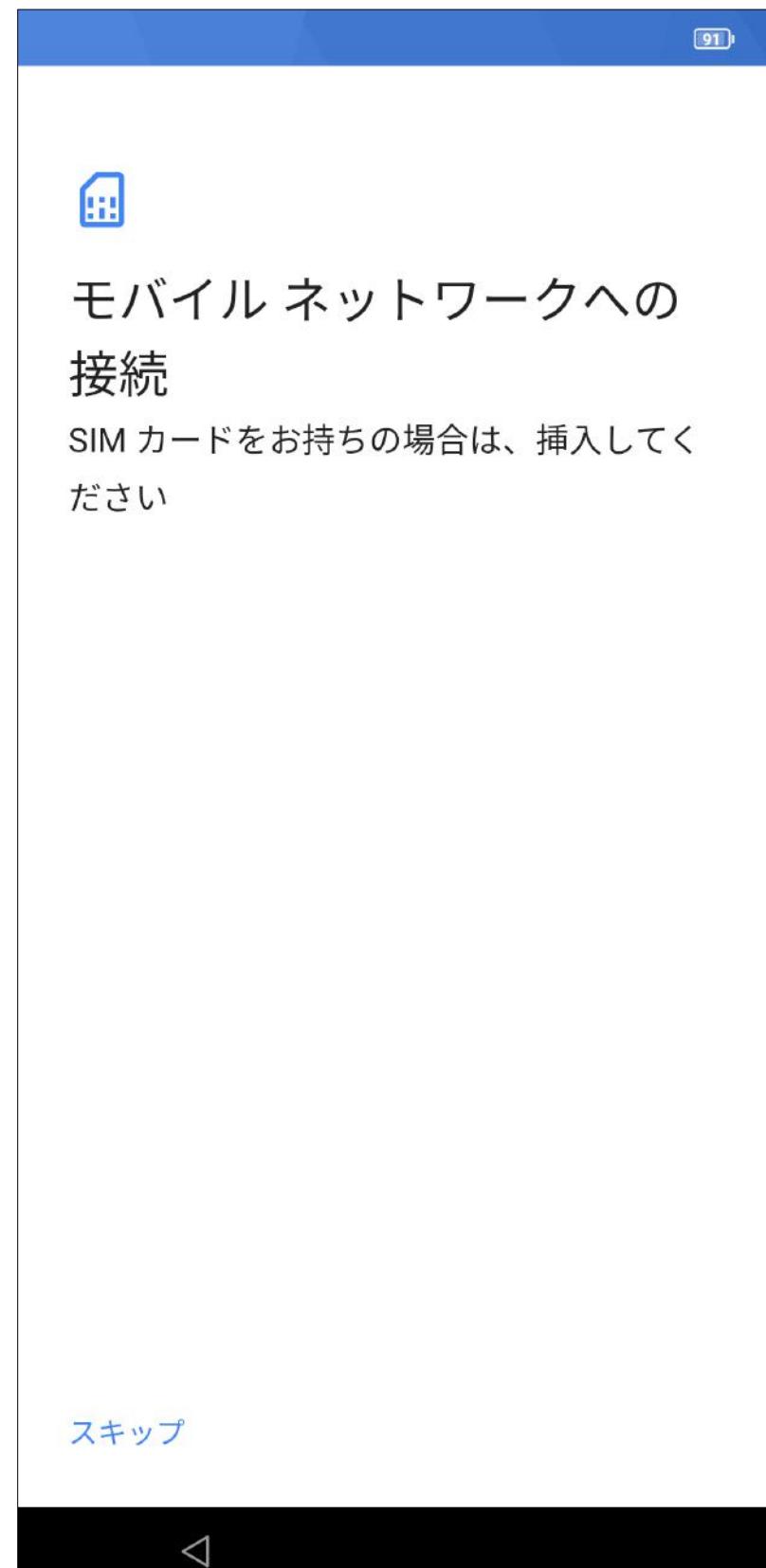
後から[設定]画面より詳細設定できますので、ここでは全項目をスキップする手順を案内します。

① [開始]をタップ



②[スキップ]をタップ

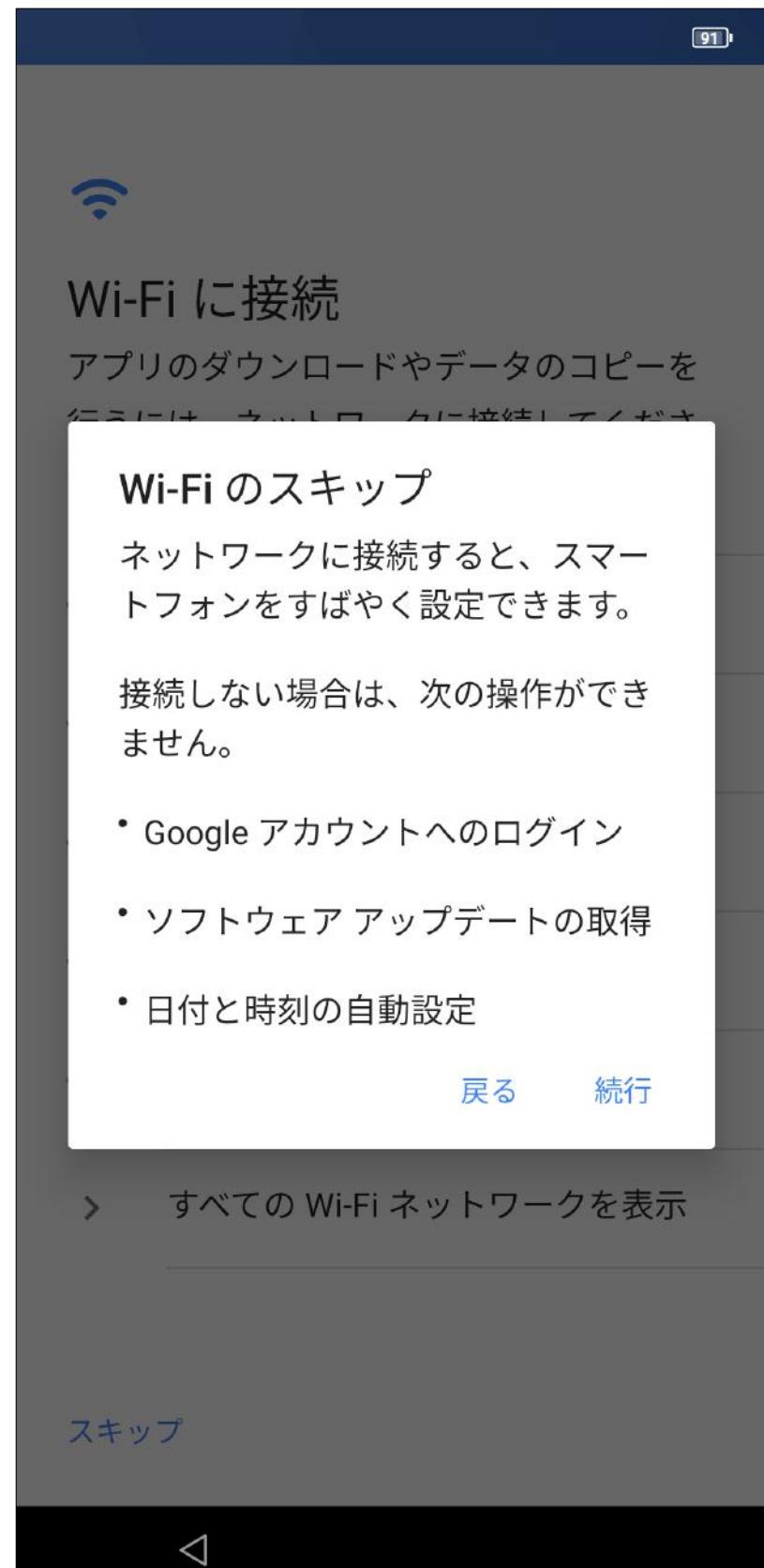
※SIM 未挿入時



③[スキップ]をタップ



④ [続行]をタップ



⑤ [次へ]をタップ



⑥画面を下までスクロールし、[同意する]をタップ



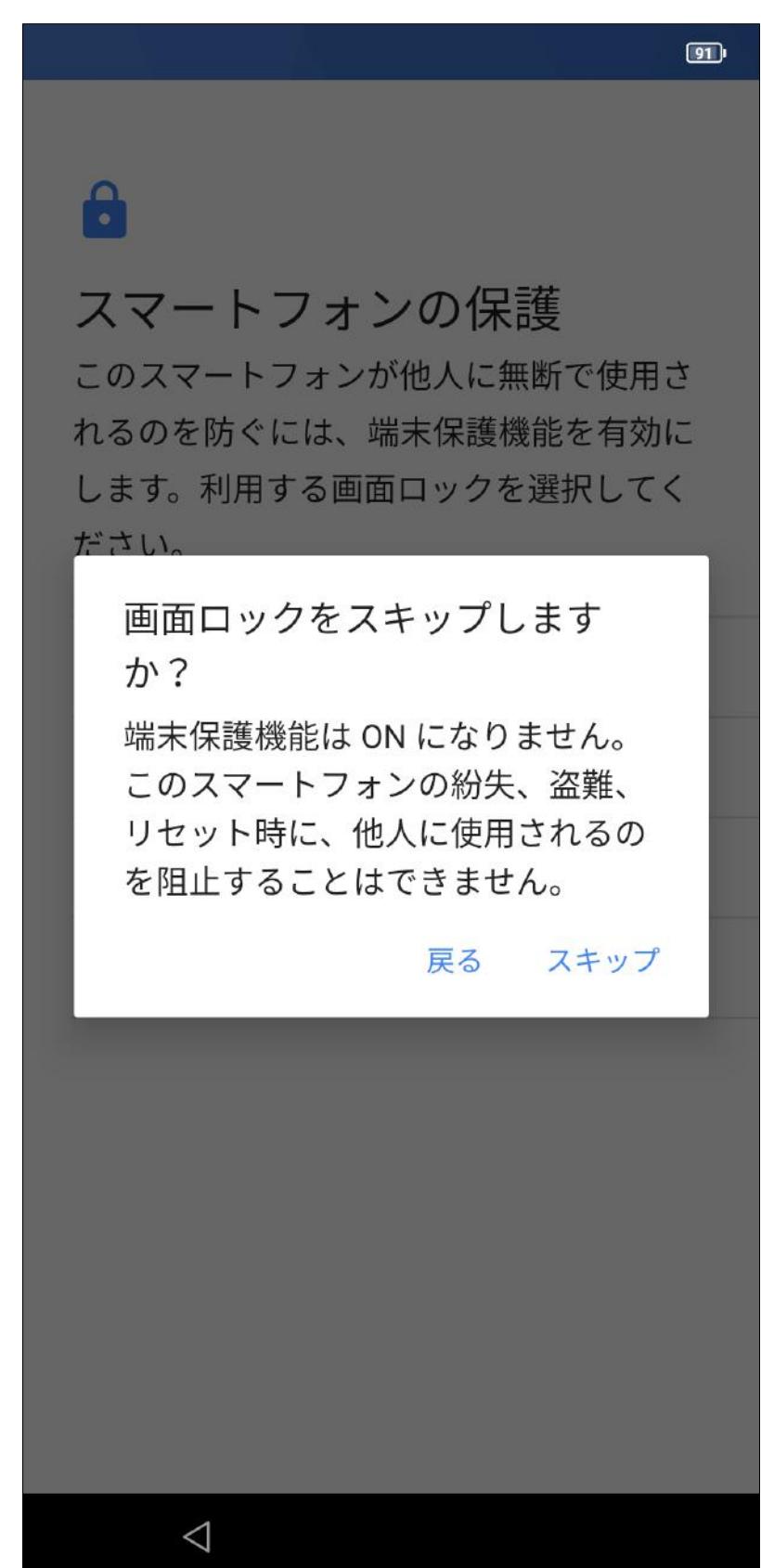
⑦[スキップ]をタップ



⑧【後で行う】をタップ

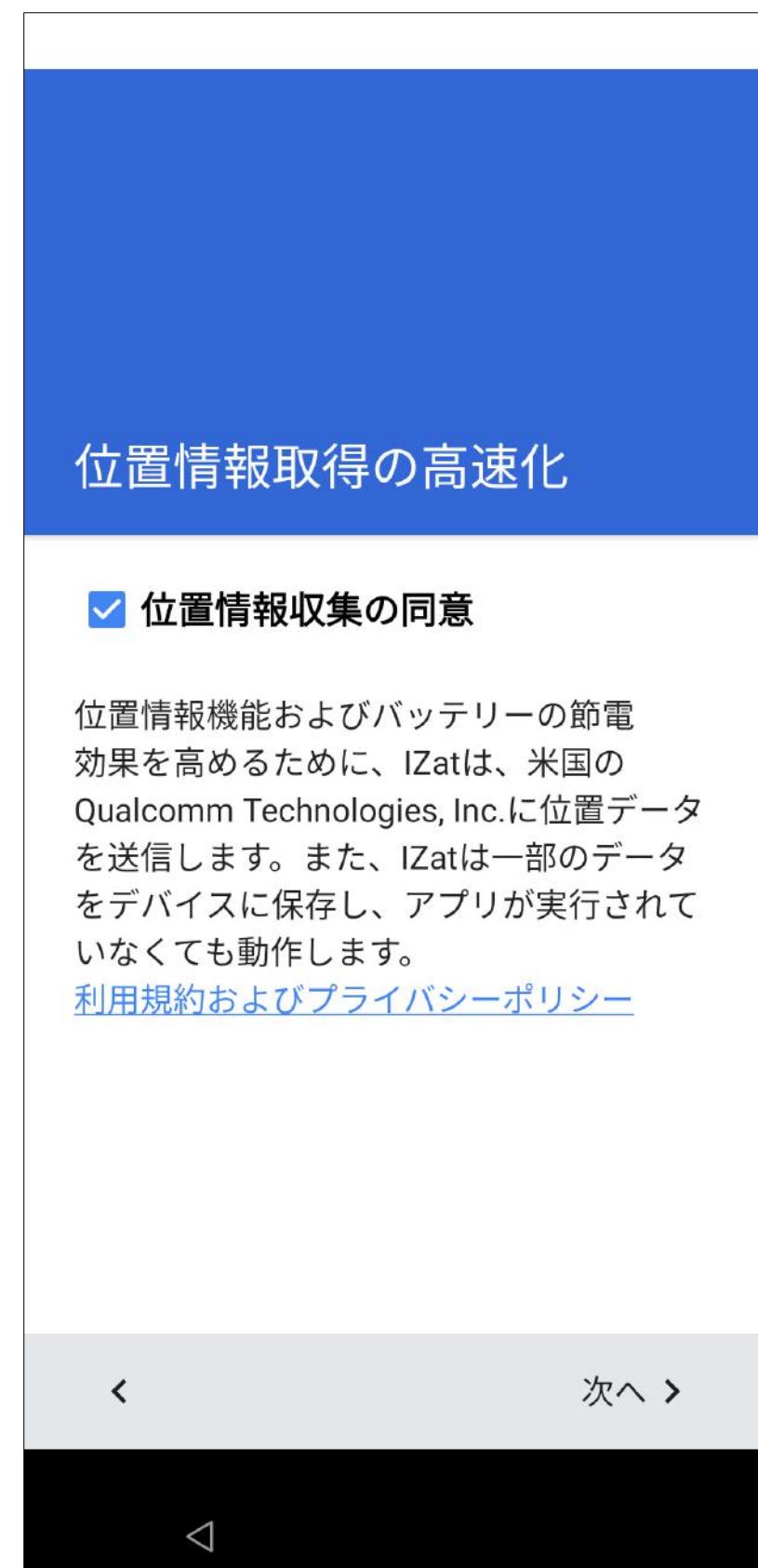


⑨【スキップ】をタップ



⑩ [位置情報収集の同意] にチェックをいれ、[次へ] をタップ

ホーム画面が表示されると
完了です。

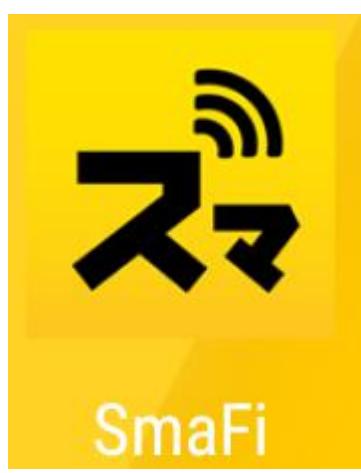


7. クラウドSIM(スマファイ)で接続する

本製品には「クラウドSIMテクノロジー」により、SIMカードを挿入しなくてもデータ通信が可能となる技術が搭載されており、通信会社との契約なしで、アプリから日本や海外のデータ通信を購入することができます。

■ スマファイアプリを起動する

スマファイアプリのアイコンをタップするか、スマファイのウィジェットをタップしてスマファイアプリを利用します。



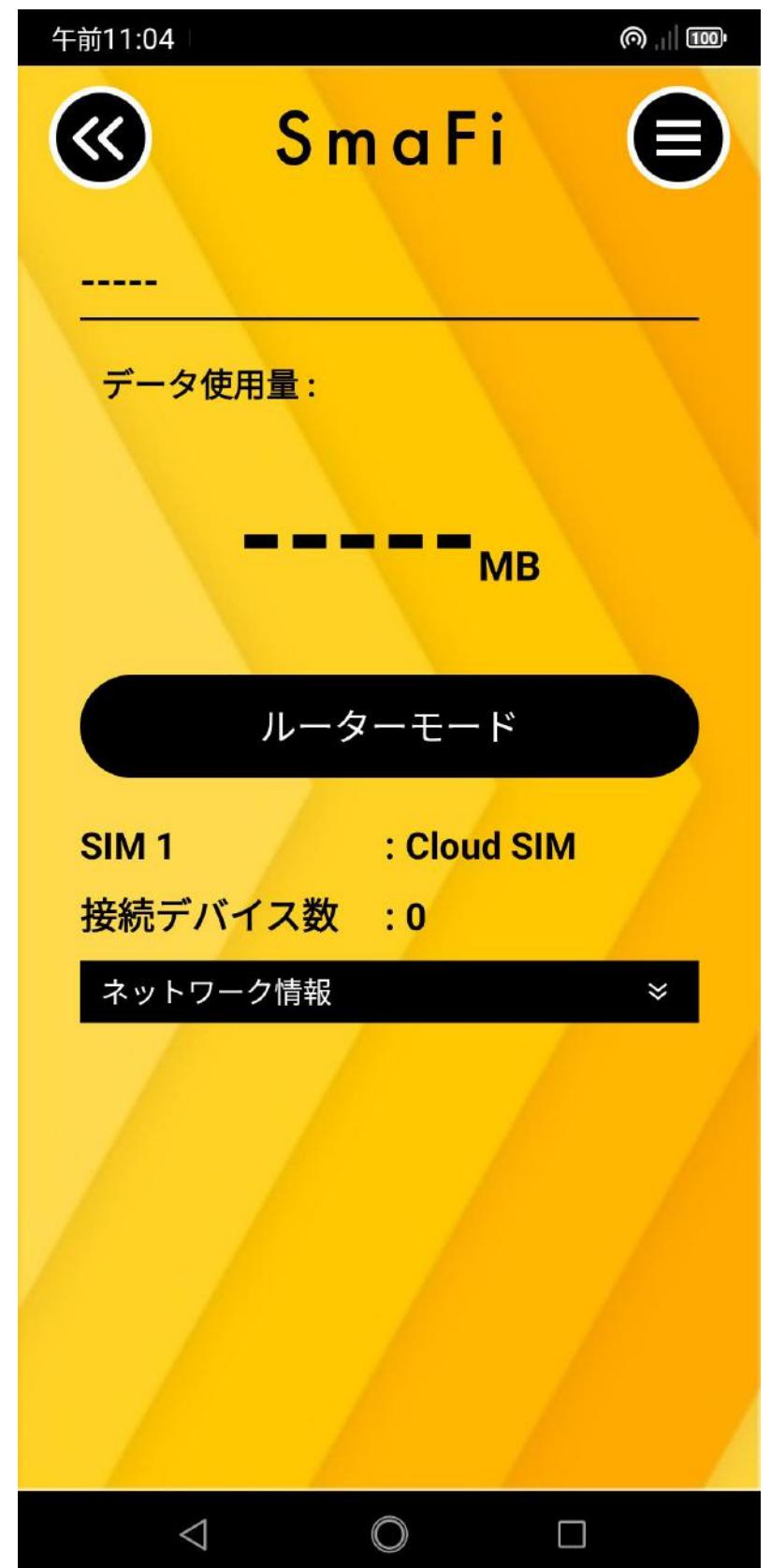
■ クラウドSIMで接続する

本製品を初めて起動したときは、スマファイアプリを起動してください。アプリを起動すると自動的にクラウドSIMの接続が開始されます。2回目以降の起動では自動的にクラウドSIMに接続されます。

- ①スマファイアプリをタップして起動します。



②自動的にクラウドSIMの接続が開始されます。



③クラウドSIMのアンテナアイコンが表示され、スマファイアプリにプラン名、データ残量が表示されると接続完了となります。



■ スマファイアプリの設定

スマファイアプリの設定を変更できます。

①メニューアイコンをタップします。



②画面遷移アイコンをタップします。



③各種設定アイコンをタップします。



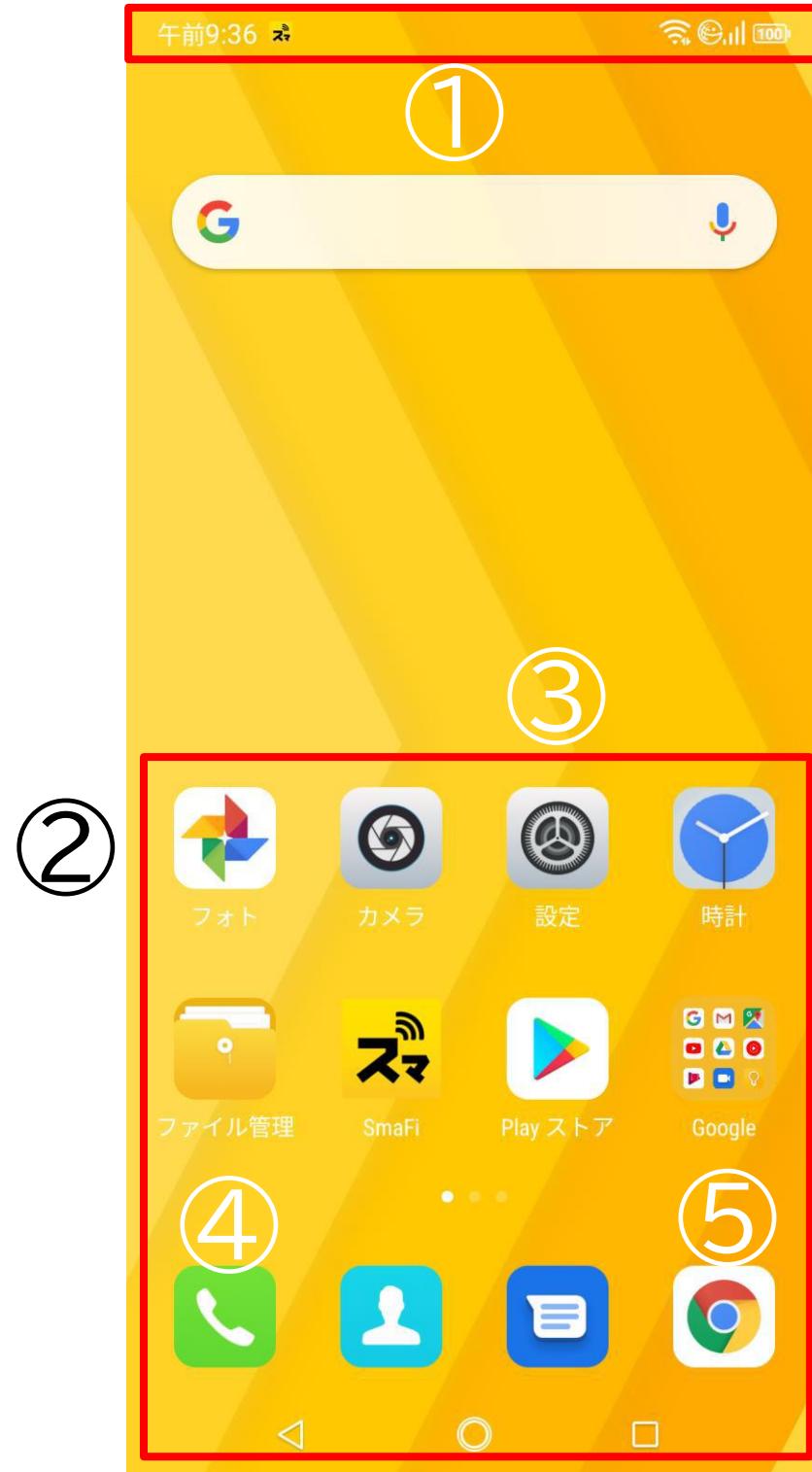
④各種設定を行うことができます。 詳細はスマファイアプリガイドを参照してください。



8. ホーム画面

ホーム画面は、以下のような要素から構成されています。

画面を左右にフリックすると、ページを切り替えられます



①ステータスバー・通知領域

画面最上部に表示されます。右側に Wi-Fi の電波強度、モバイル通信の電波強度、電池残量を表示します。

左側にアプリからの通知がある時に小さなアイコンでお知らせします。詳細は通知画面で確認ください。

②アプリアイコン

タップして、アプリを起動します。

③設定

端末の設定を変更する時に使用します。

④電話

電話をする時に使用します。

⑤Chrome(インターネットブラウザ)

Web サイト閲覧用のアプリが起動します。

各アイコンはドラッグして画面内を移動できます。また、余白部分をロングタップすると、壁紙等の設定を変更できます。

9. 文字を入力する

■ 文字入力の仕方

文字入力が必要な場面で、自動的にキーボードを画面下部に表示します。

1つのボタンに最大 5つの文字が割り当てられています。

タップするか、ボタンを起点に上下左右にフリックすると、文字入力できます。

読みを入力すると、自動的に変換候補を表示します。

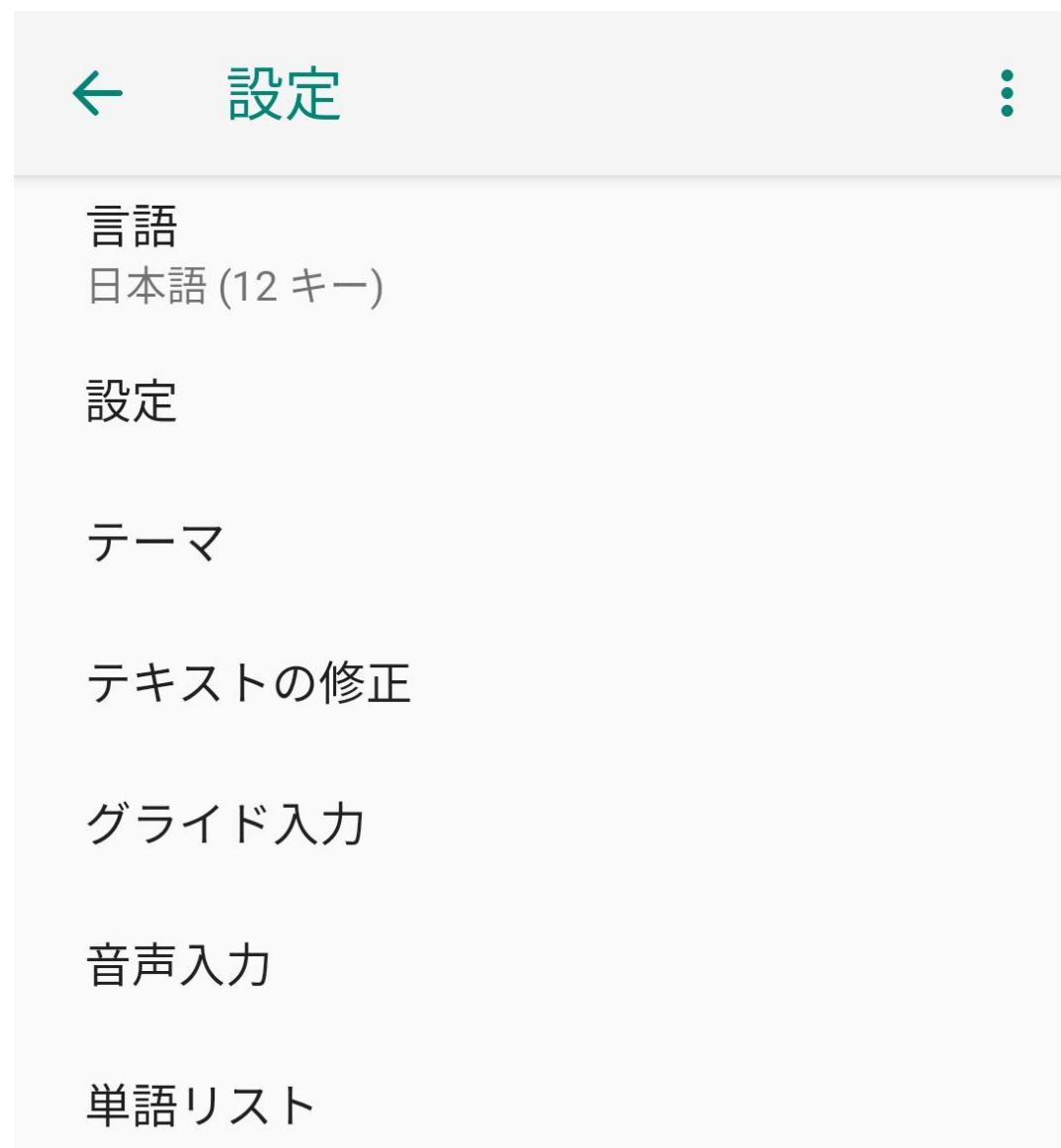
候補をタップすると、入力が確定します。



- ① 変換候補先頭
- ② 1字左に
- ③ 絵文字入力
- ④ かな / 英字切替 / 数字・記号切替
- ⑤ 1字消す
- ⑥ 1字右に
- ⑦ スペース
- ⑧ 確定

■ 入力方法の設定

[かな / 英字切替 / 数字・記号切替]をロングタップし、歯車アイコンを選択すると、設定画面が開きます。



① キーボードレイアウト等を変更できます。
「QWERTY」に変更すると、パソコンと同じ配列
のキーボードでローマ字入力できます。

② キー配列やキーの大きさを変更できます。
片手用に左右に寄せる、フリック操作の感度を
微調整することなどができます。

10.セキュリティの設定

[設定]-[セキュリティと現在地情報]の順にタップします。

■画面ロック

[画面ロック]をタップして、以下の5種類から選択します。

なし	電源ボタンを押すと、すぐにホーム画面が表示できます。 (セキュリティ保護されません)
スワイプ	ロック画面を上向きにスワイプするだけで簡単に解除できます。 (セキュリティ保護されません)
パターン	画面に表示した9つの点を順番になぞって、ロックを解除します。
PIN	数字を入力してロックを解除します。
パスワード	アルファベットと数字を入力してロックを解除します

■ 指紋センサを用いた画面ロック解除

指紋登録をすると、指紋の読み取りだけで、簡単に端末のロックを解除できます。

- ① [指紋]-[次へ]をタップします。
 - ② いずれかの[予備の画面ロック方式]を選択し、[入力]-[確定]してください。
 - ③ 通知の表示方法を選択し[完了]をタップします。
 - ④ 指紋センサに指を触れるか、[次へ]をタップします。
 - ⑤ 指紋登録の為、画面の指示に従い、センサに指を当てます。
 - ⑥ 指紋の登録完了画面が表示されたら[完了]をタップして登録を終了してください。
- ※複数の指を登録することをお勧めします。

11.Wi-Fi 接続

自宅や職場、公衆無線 LAN サービス等のWi-Fi アクセスポイントに接続して、メールやインターネットを利用できます。

[設定]-[ネットワークとインターネット]-[Wi-Fi] の順にタップして設定を行います。

■ 通常の接続

- ① [Wi-Fiの使用]の設定を ON に切り替えます。
- ② 周囲で検出した Wi-Fi アクセスポイントの一覧を画面表示します。
- ③ 一覧の中から接続したいアクセスポイントをタップすると接続します。初めて接続する場合や、パスワードを端末内に保存していない場合は、パスワードの入力が必要です。
※Wi-Fi ネットワークに接続できると、ステータスバーに Wi-Fi の接続マーク  が表示されます。

12.モバイルネットワークへの接続

3G/4G(LTE)のモバイルネットワークに接続する場合は、本体に SIM を挿し、APNを設定する必要があります。

■ APN(アクセスポイント名)の設定

APN 設定の方法は3通りです。

①自動設定

SIM を挿して電源を入れると、自動的に設定が行われます。

②一覧から選択

[設定]-[ネットワークとインターネット]-[SIMカードとモバイルネットワーク]を順にタップし、設定を行うSIMカードをタップします。

[アクセスポイント名(APN)]をタップし、表示されたAPN の一覧から使用する SIM に対応する APN を選択します。

③新規追加登録

一覧に該当する APN が無い場合は、新たに追加登録します。

APN 一覧の画面にて、右上の + ボタンをタップすると、アクセスポイントの編集画面が開きます。

通信事業者から提供された情報を元に、各項目を入力してください。

入力後、右上の：ボタンをタップして、[保存]をタップすると保存できます。

■ SIM の切り替え

端末に2枚の SIM を挿入している場合、状況に応じて通信に利用する SIM を切り替えることができます。

SIMの有効/無効手順は次の通りです。

- ① [設定]-[ネットワークとインターネット]-[SIMカードとモバイルネットワーク]の順にタップします。
- ② [SIMカード設定]内のSIM1またはSIM2をタップします。
- ③ [ONにする]のスイッチをタップしてON/OFFを切り替えます。

優先 SIM カードを設定しておくことで、通話やSMS、モバイルデータ通信用にどちらの SIM を使うかを事前に設定することができます。決めない場合は、発信の都度、選択してください。

クラウドSIMで接続している場合は、モバイルデータ通信はクラウドSIMが設定されます。

優先SIMカード設定手順は次の通りです。

①[設定]-[ネットワークとインターネット]-[SIMカードとモバイルネットワーク]の順にタップします。

②[モバイルネットワーク]をタップします。

③優先設定するSIMを選択します。

通話、SMSメッセージも同様の手順で変更できます。

13. テザリング

テザリング機能を利用し、対応機器をインターネット接続させることができます。

スマファイアプリを利用して手軽にテザリング機能をご利用いただけますが、ここでは、スマファイアプリを使わない方法を説明します。

[設定]-[ネットワークとインターネット]-[テザリング]の順にタップして設定を行います。

■ アクセスポイント

Wi-Fiテザリングを利用するには、[Wi-Fiテザリング]をタップし、スイッチをONに切り換えます。

初期設定時のアクセスポイント名は

[S20i_XXXXXX](XXXXXXはIMEIの下5桁)です。セキュリティは[WPA2 PSK]、パスワードはランダムな値が設定されています。

必要に応じて設定を変更してください。

■ Wi-Fiテザリングの設定変更

[Wi-Fiテザリング]をタップしアクセスポイントの設定を変更、確認することができます。変更手順は以下の通りです。

- ① [アクセスポイント名]を入力します。
- ② [セキュリティ]で[WPA2 PSK]を選択します。
※[なし]も選択可能ですが、通信を傍受される恐れがありますので、お勧めしません。
- ③ [パスワード]を入力します。

■ USBテザリング

USBテザリングを利用するには、本端末と対応機器をUSBで接続し、[USBテザリング]をタップし、スイッチをONに切り換えます。

※クラウドSIM接続中にはUSBテザリングはご利用いただけません。

14. Google アカウントの登録

本端末は各種の設定情報やアプリのセットアップ履歴などを一元管理するため、

[Google アカウント]を利用します。

アプリの追加や、クラウドサーバーに連絡先等のデータをバックアップして、複数端末間で共用することができます。

[設定]-[アカウント]-[アカウントを追加]-[Google] の順にタップします。

■ 既存の Google アカウントを使う場合

- ①メールアドレスまたは電話番号欄に、Google アカウントとして登録済みのメールアドレスまたは電話番号を入力し、画面右下の[次へ]をタップします。
- ②パスワードを入力して[次へ]をタップします。
- ③プライバシーポリシーへの同意画面で、[同意する]をタップすると、アカウントの追加が完了します。

■ Googleアカウントを新規作成する場合

- ① [アカウントを作成]をタップします。
- ② [自分用]をタップします。
※お子様用に作成される場合は[子供用]をタップしてください。
- ③ 性と名を入力して[次へ]をタップします。
- ④ [基本情報]画面より、生年月日と性別を入力して[次へ]をタップします。
- ⑤ [ログイン方法]画面で、Gmail アドレスを決めて、[次へ]をタップします。
(既に登録済のアドレスは利用できません)
- ⑥ [パスワードの作成]画面で、英数字が混在したパスワードを入力して[次へ]をタップします。
- ⑦ [電話番号を追加しますか?]画面で、[スキップ]もしくは[はい、追加します]をタップします。
- ⑧ [プライバシーポリシーと利用規約]が表示されるので、一番下まで画面をスクロールし、[同意する]をタップしてください。

⑨作成したメールアドレスを確認して[次へ]をタップします。

⑩[Google サービス]画面が表示するので、一番下まで画面をスクロールし、[同意する]をタップしてください。

⑪アカウントの追加が完了します。

15. 電話をかける

電話アイコンをタップして、[電話]アプリを利用します。

■ 発信する

ホーム画面の[電話]アイコン(受話器のマーク)をタップし、電話アプリを起動します。
ダイヤルアイコンをタップして電話番号を入力するか、[連絡先]、[通話履歴]から宛先を選択して電話番号をタップすると発信します。

■ 着信する(画面 ON 時)

電話が着信すると画面上部に通知が表示されます。

緑色の受話器ボタンをタップすると、通話を開始します。

着信を拒否する場合は、赤色の受話器ボタンをタップしてください。

画面 ON 時の着信画面



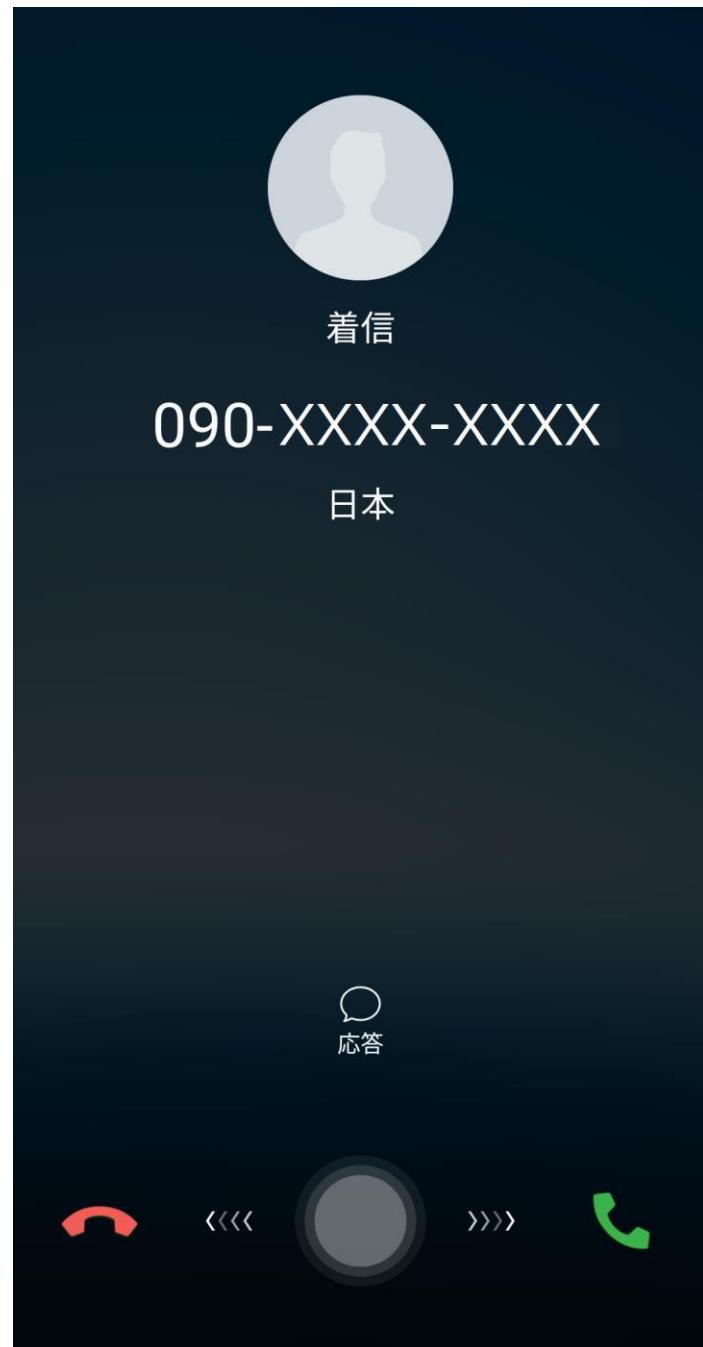
■ 着信する(画面 OFF 時)

電話が着信すると、画面上に受話器ボタンが表示されます。

受話器ボタンを右にスワイプすると、通話を開始します。

着信拒否する場合は、受話器ボタンを左にスワイプしてください。

画面 OFF 時の着信画面



■ 通話を終了する

赤色の受話器ボタンをタップすると終話します。

画面に電話アプリが表示されていない場合は、通知領域で通話状態を確認できます。

※[設定]-[ユーザー補助]の順にタップし、[電源ボタンで通話を終了]を ON に切り替えておくと、電源ボタンを押すだけで終話できます。

16. 写真/動画を撮る

写真・動画を撮る場合は、[カメラ]をタップして、カメラアプリを起動します。

■ 撮影モードの切り替え

画面下部の項目をタップして切り替えます。

タイムラプス	数秒のインターバルを設けて撮影します。
スロー	スロー動画を撮影します。
ビデオ	動画を撮影します。
写真	写真を撮影します。 ※初期状態は写真モードです
スクエア	正方形の画角で写真を撮影します。
ポートレート	背景をぼかした写真を撮影します。
パノラマ	パノラマ撮影をします。

■ オプション

画面の上部に各撮影モードに対応したオプションが表示されます。

撮影シーンの選択やライトのオン/オフ等を設定できます。

■ 設定

画面の上部にある歯車アイコンをタップすると設定画面が表示されます。

写真や動画の設定を変更できます。

17.インターネットのサイトを見る

■ ブラウザを使う

[Chrome] をタップして起動します。上部のアドレスバーに直接 URL を入力するか、検索キーワードを入力します。

■ Google 検索バーを使う

ホーム画面上部の [Google 検索バー] をタップしてキーワードを入力するか、マイクボタンを押して話しかけてみてください。

※インターネットに接続できない場合は、[11.Wi-Fi接続]、[12.モバイルネットワークへの接続]をご確認ください。

18.通知の確認

画面最上部から下に向けて1回スワイプすると、通知パネルが表示します。

通知メッセージをタップすると、対応するアプリを起動できます。

システムやアプリケーションの通知を一覧表示できます。

下部の[すべて消去]をタップすると、通知を一括削除できます。

19. メッセージ (SMS)

[メッセージ]をタップしてメッセージアプリを起動します。

指定した電話番号に、1通あたり全角で最長70 文字のメッセージを送信できます。

また、着信したメッセージを読むことができます。

※Eメールと異なり、1通送信する毎に通信料金がかかりますのでご注意ください。

20. 電子メール (E-mail)

電子メール(E-mail)を使う場合は、「Gmail」アプリを使います。

Google アカウントで設定した Gmail のアドレスは、自動的に Gmail アプリにも登録されています。

21. アプリの管理

サイズが非常に大きい場合があるため、アプリのダウンロード作業や更新は、モバイルネットワーク接続ではなく、Wi-Fi 接続で行うことをお勧めします。

■ アプリの追加

アプリを追加する場合は「Play ストア」を使用します。

※事前に Google アカウントを設定しておく必要があります。

詳細は[14. Google アカウントの登録]を参照してください。

■ アプリの更新

通常は Wi-Fi で接続している際に、自動的に更新されます。

手動更新したい場合は「Play ストア」のメニューから[マイアプリ&ゲーム]をタップし、[アップデート]を行ってください。

■ アプリの削除

ホーム画面から削除したいアプリを長押しします。画面上部にゴミ箱アイコンが表示されますので、アプリアイコンをゴミ箱アイコンにドラッグしてください。

22. 使用状況の確認

■ 通信データ使用料

[設定]-[ネットワークとインターネット]-[データ使用量]の順にタップします。

[アプリのデータデータ使用量]、[Wi-Fi データ使用量]をタップすると、グラフと通信を行ったアプリを表示します。

※データ使用量のグラフに表示されている警告、制限を変更したい場合は、[データの警告と制限]にて[データ警告]または[データ上限]をタップすると設定できます。

■ 電池の利用状況

[設定]-[電池]の順にタップします。

右上の：マークをタップし[電池使用量]に移動すると、電池残量の推移がグラフ表示できます。

[消費電力が高いアプリ]から電池使用量の多いアプリの一覧を表示できます。

■ ストレージの使用量

[設定]-[ストレージ]の順にタップします。使用容量と空き容量が表示されています。

23. パソコンとのデータのやりとり

パソコンと本端末との間で音楽や写真などのデータをやりとりすることができます。

- ① USB ケーブルで本端末本体とパソコンを接続すると、[USB の使用]メニューが開きます。
- ② [ファイル転送]をタップします。
- ③ パソコン側で本端末が検出されます。

24. システムソフトウェアの更新

本端末は自動的にシステムソフトウェアの更新を確認します。

[設定]-[システム]-[システムアップデート]の順にタップすることで、手動で確認することが可能です。

データサイズが大きい場合があるため、Wi-Fi接続でのダウンロードをお勧めします。

また、更新時は電池残量が最低 50% 必要です。更新中は電源を切らないでください。

※更新すると、旧バージョンには戻せません。

25. データの初期化

データを初期化すると Google アカウントや他のアカウントを含め、本製品本体に記録されているすべての個人データ、ダウンロードしたアプリと設定を消去できます。

① [設定]-[システム]-[リセットオプション]-[すべてのデータを消去(出荷時リセット)]-[モバイル端末をリセット]の順にタップします。

② 画面上の注意を確認した上で [すべて消去] をタップすると初期化作業が始まり、しばらく待つと出荷時の状態で再起動します。

※Googleアカウントを登録したまま初期化すると、端末保護機能により、登録されていた Google アカウントの入力が必要となる場合があります。本製品を他人に譲渡する場合は、事前に Google アカウントを削除してから初期化を実施してください。

※データを初期化しても、システムソフトウェアのバージョンは出荷時の状態に戻りません。

26. 取り扱い上のお願い



注 意

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 共通のお願い

● 本端末は防水/防塵性能を有しております。水没させたり、水滴や粉塵を付着させたりしないでください。

風呂場など湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。

直接身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となることがあります。

調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり有償修理となることがありますので、あらかじめご了承ください。

● 無理な力がかかるないように使用してください。

無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となります。

ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になつたりしないよう、ご注意ください。また、外部接続機器を USB 端子やイヤホン接続端子に差した状態で力が加わった場合、故障の原因となります。

外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

● お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。

乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。

ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。

ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。

●接続端子はときどき乾いた綿棒などで掃除してください。

汚れていると接触不良の原因となります。

また、清掃する際には強い力を加えて端子部を破損しないように十分ご注意ください。

●急激な温度変化を避けてください

エアコンの吹き出し口の近くに置いたり、ドライヤーなどの温風を当てるなど、急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

●お子様がご使用になる場合は、本書をよくお読みになり、危険な状態にならないよう保護者の方が正しい使い方をご指導ください。

また使用中においても、指示通りにご利用いただきますようお願いいたします。

●お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。

■ 端末本体についてのお願い

● 本端極端な高温/低温/多湿はお避け下さい。

温度 5°C～35°C(ただし 36°C～45°C であれば一時的使用は可能です)

湿度 35%～85% の範囲(結露なきこと)でご利用ください。

● 落としたり衝撃を与えたりしないでください。

故障、破損の原因となります。

外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部接続機器を接続する際、斜めに差したり、差した状態で引っ張らないでください。故障、破損の原因となります。

● タッチスクリーンの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先の尖ったものを当てたり操作したりしないでください。

タッチスクリーンが破損する原因となります。本端末は静電式タッチスクリーンを利用しておる、固いものでは操作できません。

● カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。

素子の退色、焼付きを起こす場合があります。

● 使用中は、SIM カードや microSD カードを取り外したり、本端末の電源を切らないでください。

データの消失、故障の原因となります。

- キャッシュカードやクレジットカード、フロッピーディスクなどの磁気を帯びた記憶媒体を本端末に近づけないでください。
近づけると磁気データの消失の原因となります。
- 本端末に磁気を帯びたものを近づけないでください。
強い磁気を近づけると、誤動作の原因となります。
- 一般電話/テレビ/ラジオなどを使いになつてている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、通信中、カメラ機能などの利用中や充電中など、ご使用状況によっては本体が温かくなることがあります、異常ではありません。
- 使用中、端末本体が高温となつた場合、保護のため一部機能を停止することがあります。また使用中は電池残量低下や温度上昇に応じてディスプレイの輝度が落ちる場合があります。
- 電池が膨らんだ状態での機器の使用・充電は直ちに中止し、jetfonカスタマーサポートまでお知らせください。

●本製品を不正に入手されたことが確認できた場合、予告なく使用を制限する場合があります。

その場合は購入元にお問い合わせください。

■ 充電についてのお願い

●充電器を接続したままの長時間のご利用は電池の寿命を縮める可能性があります。

●極端な高温/低温/多湿環境でのご利用はお避け下さい。

温度 5°C～35°C、湿度 35%～85%の範囲(結露なきこと)でご利用ください。

●次のような場所では充電しないでください。

ほこりや振動の多い場所一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く。

●充電中、アダプタが温かくなることがあります、異常ではありません。

■ SIM カードについてのお願い

●SIM カードの取り付け、取り外しには必要以上に力を入れないでください。

●金属部分はいつもきれいな状態でご使用ください。

●お手入れは、乾いた軟らかい布などで拭いてください。

●SIM カードを落としたり、衝撃を与えたり、曲げたり、重いものをのせたりしないでください。

故障の原因となります。

●SIM カードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けないでください。
故障の原因となります。

●スロットサイズに応じた SIM カードをお使いください。

やむを得ず“サイズ変更用アダプタ”を利用する場合は、ずれたり外れたりしないよう注意してください。故障の原因となります。

■ 登録内容などについてのお願い

●本端末に登録された電話帳/メール/ブックマーク/お客様が作成、保存されたデータなどの内容は、事故や故障、交換、その他取扱いによっては変化、消失する場合があります。

大切なデータは必ずメモを取るか、外部にバックアップをお取りください。万が一変化、消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

27. 携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体に対する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく充分な安全率を含んでいます。

国の基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波のエネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対する SAR の許容値は 2.0 W/Kg です。この携帯電話機を側頭部に装着した場合の SAR の最大値は 0.236 W/kg 、身体に装着した場合の SAR の最大値は 0.999 W/kg であり、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるように設計されているため、実際に通信を行っている状態で

は、通常 SAR はより小さい値になります。この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャッシングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から 1.5cm 以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

https://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、総務省のホームページをご参照ください。

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

※技術基準については、電波関連省令(無線設備規則 14 条の 2)で規定されています。

28. 知的財産権/著作権/肖像権について

お客様が本製品を使用して撮影またはインターネット上のホームページからダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権有するコンテンツは、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。実演や興行、展示物などには、私的目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。

29. 技適マークについて

本端末は、電波法並びに電気通信事業法に基づく技術基準に適合し、技適マークを画面に表示することができます。

技適マークの表示は、次の手順でご確認ください。

[設定]-[システム]-[端末情報]-[認証情報]

30.お知らせ

- 本商品について株式会社 MAYA SYSTEM が法律で定められている全ての権利を保持しています。
- 本資料は参考目的に発行しているものであり、商品保証とは一切関わりがないことをご了承ください。
- 本ガイドに記載されている図はあくまでイメージ図です。アプリのデザインは予告なく変更されること、本体の外観、ディスプレイの表示は機種によって誤差がありますことをご了承ください。

■jetfon カスタマーサポート

■お電話でのお問い合わせ

 03-6630-0009(通信料はお客様負担)

受付時間 9:30 ~ 18:30

(月~金曜日※土日祝は休業)

■メールでのお問い合わせ

メールアドレス: support@jetfon.jp

※メール受領後、順次ご返信させていただきます。